

科目名	文化理解		
曜日・講時	金曜2限	教室	川北キャンパスC204
科目群	全学教育科目先進科目－国際教育		
単位数	2.0単位		
対象学部	全		
担当教員（所属）	森川 多聞 所属：文学研究科		
開講期	1/3/5/7セメスター		
科目ナンバリング	ZAC-GLB804J		
使用言語	日本語		
メディア授業科目			
主要授業科目	各学部の履修内規または学生便覧を参照。		
授業題目	【国際共修】近代日本の歴史と思想 Intellectual History of Modern Japan		
授業の目的と概要	日本人学生と留学生との意見交換や共同作業を通じて、近代日本の歴史・文化的事象を多様な視点で理解することを目指します。また、その歴史・文化的背景の違いによって生じているさまざまな価値観、世界観を理解し、多様な文化間コミュニケーションのあり方を身につけることも目的です。 Japanese and international students will exchange opinions and cooperate on projects to gain an understanding of modern Japanese history and culture from a variety of perspectives. The class also aims to provide students with an understanding of the differences in historical and cultural backgrounds that create various values/worldviews and diverse intercultural communication skills.		
学習の到達目標	日本の歴史や文化、言語を多様な視点から捉えられるようになる。また、異なる歴史的文化的背景を持つもの同士が、互いの違いを客観的に認知し、配慮しながら交流することが出来るようになる。 (This class will be conducted in Japanese.) The purpose is to grasp Japanese history, culture, and language from diverse perspectives. And to learn to objectively recognize differences among others with different historic and cultural backgrounds and interact in a mutually considerate manner.		
授業内容・方法と進度予定	基本的に対面講義で実施しますが、状況によってオンライン受講も可能です。 Basically, This class can be taken in-person, but online is also possible if necessary.  19世紀以降の日本の文化史、思想史を通史的に取り扱います。当初の数回にわたって文化研究に関する方法論を講義し、そののちに受講者の発表を行います。受講者は、指定された時期の近代日本に関わる歴史的事件を紹介し、これを受講者全体で議論します。また発表内容をふまえた講義も行います。 There will be an overview of Japanese cultural and intellectual history from the 19th century onward. After several initial lectures on cultural research methodology, students will give presentations. Students will introduce what historical events occurred in around modan Japan during the era to which they are assigned, and discuss them with the entire class. There will also be lectures on the contents of presentations.		
成績評価方法	期末レポートの成績（60%） 平常点（40%）：出席、発表、クラス活動への参加 Final report (60%) Participation (40%): Attendance, presentations, participation in class activities		

[illegible]

関連URL	
授業時間外学習	<p>個人での発表（20分程度）があるため、履修者が主体的に計画と目標を立て、準備学習に取り組む必要があります。第一回オリエンテーションで詳述します。</p> <p>Since there will be individual presentations (about 20 minutes), Students expected to voluntarily develop a plan and goals and to undertake preparatory learning. Details will be explained in the first class session.</p>
実務・実践的授業 ※○ は、実務・実践的授業であることを示す。	
授業へのパソコン持ち込み 【必要/不要】	必要
連絡先（メールアドレス等）	全学教育HP掲載の「全学教育科目授業担当教員連絡先一覧」を参照。
その他	<p>最大で20名程度のクラスです。</p> <p>留学生と日本人学生の割合がそれぞれ50%程度になるよう、選抜・調整する予定です。</p> <p>講義に関する連絡はclassroomを通じて行いますので、受講希望者は登録しておいてください。</p> <p>Classes consist of around 20 people.</p> <p>International students will have priority in taking courses.</p>
更新日付	2025/1/17

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間、「実験、実習及び実技」については30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間です。